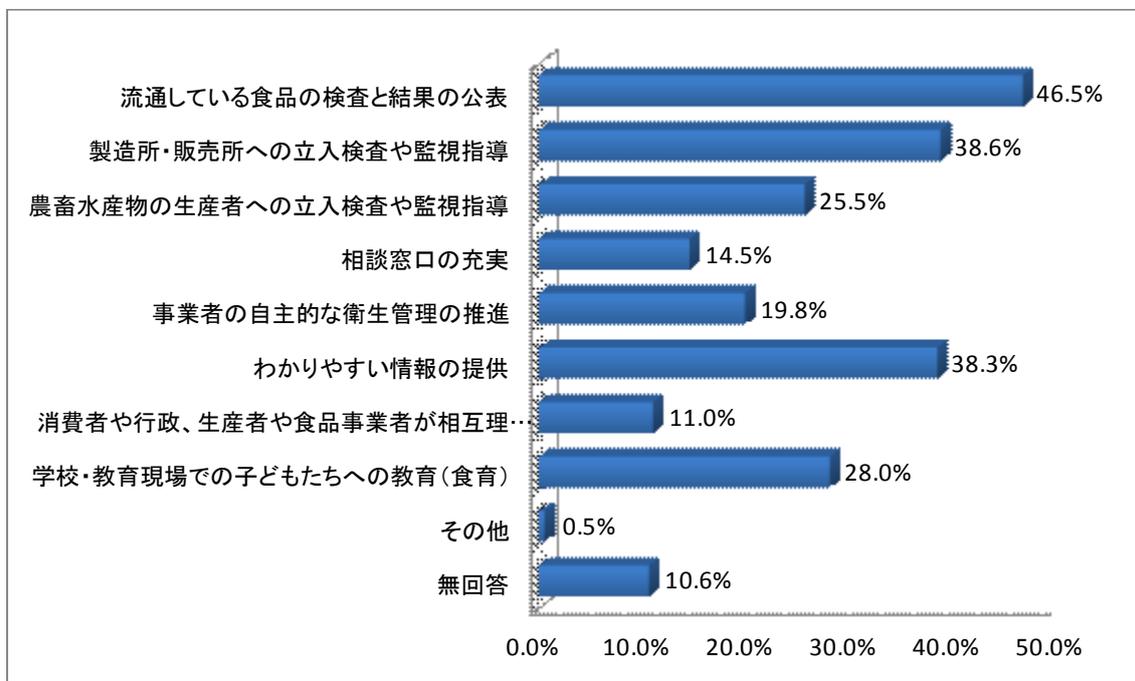


## (10) 食の安全・安心確保のために重要な県の取組

問14. 食の安全・安心を確保するための県の取組として、何が重要だと思いますか？  
(3つ以内選択)



(N = 1,277)

多いものから順に、「流通している食品の検査と結果の公表」46.5%、「製造所・販売所への立入検査や監視指導」38.6%、「わかりやすい情報の提供」38.3%という結果になりました。

また、今回の調査で新たに追加した項目である「学校・教育現場での子どもたちへの教育(食育)」については28.0%となっており、上記3項目について4番目となっています。

### ○項目「その他」の具体的な記述内容(その他意見等含む)

- 安全安心の競争原理が働くシステム作り。(40代)
- 個人が気を付けてもらう。(70代)
- 子供達への教育は大切と思いますが、子供に食事を提供する親の認識をしっかりとしていくことが大切。食の安全安心は、生活の基本となり、生活の質や貧困対策にもつながると思います。県の考えと市町村の取り組みが一体となり食だけでなく生活の課題として取り組んでいただければと思います。(30代)
- 食育を受けていない世代の方への情報発信(50代)
- 内部告発しやすい場をつくる。(50代)
- 免許証のゴールドカードのように無事故の業者をゴールドマークにする。(60代)
- 一般消費者への食品の安全に関する正しい知識の教育(食育)と啓蒙を食品関連事業者と協働して実施してほしい。(50代)